

第8回
自治体国際交流表彰
(総務大臣賞)

受賞団体事例紹介

平成 26 年 6 月 20 日
総 務 省
一般財団法人自治体国際化協会

自治体国際交流表彰の概要

1 事業の目的

本表彰事業は、日本の自治体と海外の自治体との姉妹自治体提携等に基づく交流活動（以下、「自治体国際交流」という。）のうち、創意と工夫に富み、地域の振興に資するような取り組みを行っている団体表彰し、広く全国に紹介することによって、自治体国際交流の更なる活性化を図り、もって、地域の国際化に資することを目的に、平成 18 年度から毎年度実施しております。第 7 回表彰より名称を「姉妹自治体交流表彰」から「自治体国際交流表彰」と変更し、姉妹自治体交流だけでなく、特定分野の交流などについても広く募集の対象といたしました。

2 主催

総務省、一般財団法人自治体国際化協会

3 表彰対象

先進性、独自性、継続性、活発性、協働性・連携性、及び効果等の面から優れた自治体国際交流を行っている都道府県、政令指定都市、その他の市区町村、及び地域国際化協会・国際交流協会等の民間非営利団体を対象とします。

4 賞の内容

総務大臣賞 3 団体以内

5 応募・審査

応募のあった団体、及び都道府県・政令指定都市から推薦のあった団体について、別途設置している「自治体国際交流表彰審査委員会」（委員長：中邨章 明治大学政治経済学部名誉教授）における審査を経て、総務省及び一般財団法人自治体国際化協会が受賞団体を決定します。

⇒第 8 回表彰事業では、16 団体から応募があり、厳正な審査の結果、以下の 2 団体を「総務大臣賞」として決定しました。

【総務大臣賞】

松江市（島根県）、大分市（大分県）

6 その他

次回第 9 回の表彰は、平成 26 年 7 月以降に各自自治体（国際交流担当課）を通じて募集する予定です。詳細は、以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

一般財団法人自治体国際化協会 交流支援部交流親善課

住所：〒102-0083 東京都千代田区麹町 1 丁目 7 番 相互半蔵門ビル 6 階

電話：03-5213-1723 FAX：03-5213-1742 E-mail:shimai@clair.or.jp

URL：http://www.clair.or.jp/j/exchange/shien/hyoushou.html



総務大臣賞



松江市(島根県)

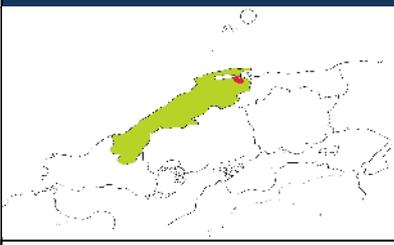
提携先:ニューオーリンズ市
(アメリカ合衆国ルイジアナ州)
提携年月日:1994年3月26日



姉妹都市交流事業

地域の概要

松江市



◇人口:205,544人(H26.4.1)
◇面積:573.01km²
◇概要:山陰のほぼ中央に位置する島根県の県庁所在地です。松江市は、古代出雲の中心地として早くから開け、奈良時代には国庁や国分寺が置かれていました。松江城や宍道湖といった観光資源にも恵まれ、1951年には松江国際文化観光都市建設法が制定され、奈良市、京都市と並んで国際文化観光都市となりました。さらに、1995年には出雲・宍道湖・中海拠点都市地域に指定され、山陰の中核都市として発展してきました。

ニューオーリンズ市



◇人口:369,250人
◇面積:907km²
◇概要:ニューオーリンズ市は、アメリカ合衆国の南部、ルイジアナ州最大の都市です。かつてのフランスやスペインの植民地時代の街並みを残すフレンチ・クォーターと呼ばれる地区は、今なお当時と変わらぬ美しい南欧風の建物が並んでいます。ジャズの発祥地としても名高く、クレオール料理、ケイジャン料理で有名な美食の街としても知られています。毎年2月頃に行われるマルディグラは、リオのカーニバルと並び、世界の主要カーニバルの一つに数えられています。

交流事業の概要

- 1990年に「怪談」や「知られぬ日本の面影」で有名な小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)来松100周年を記念して、小泉八雲にちなむニューオーリンズ市、アイルランドのダブリン市、松江市による「国際三都市会議」が開催され、これを機に交流ははじまり1994年3月、両市は友好都市提携を結びました。
- 提携後は、JAZZ演奏家の招聘、芸術家交流など、文化交流を中心に交流を行ってききましたが、2005年8月にニューオーリンズ市をハリケーン・カトリーナが直撃して以降、ニューオーリンズ市は都市の復興に力を注がれたため、約6年間具体的な交流が途絶えました。
- その後、2011年9月にニューオーリンズ市からJAZZメンバーを招聘するとともに、公式訪問団をニューオーリンズ市に派遣したことで、ニューオーリンズ市との交流が再開しました。再開後は、経済界や学生からなる市民訪問団を派遣したり、小泉八雲の『開かれた精神』を造形作品にし、展示をする「Open Mind of Lafcadio Hearn」をニューオーリンズ市で開催するなど交流事業を実施しています。
- 2013年は友好都市提携20周年を記念して、記念セレモニーやジャズライブ等官民が連携・協働した各種事業を実施しました。
- 2014年8月には、ニューオーリンズ日本協会の招待により、今後の両市の交流の架け橋として期待される若者を派遣することとしています。

評価のポイント

- ⇒ ジャズを通じた音楽交流で新たなまちづくりを目指しており、市街地の活性化という成果をあげている。
- ⇒ ハリケーン被害で6年間途絶えていた交流を再開するにあたってはさまざまな検討がなされたと思われるが、ニューオーリンズ側から助成金を活用した若者の相互派遣を提案されるなど、相手側も姉妹都市交流の意義を認識しており、展望がある。
- ⇒ 小泉八雲がこの地で熟成させた「オープンマインド」を受け継ぎ、「グローバルな視点」に立った人材育成に資する交流は、単なる交流の枠を越え、意義のある内容である。



松江市内「カラコロ広場」でゲリラライブを行う
ニューオーリンズ市の JAZZ メンバー(2011 年)



ミッチ・ランドリュウ ニューオーリンズ市長から
記念品を受け取る松浦 松江市長(2011 年)



小泉八雲の造形作品展をニューオーリンズ
市内で開催(2012 年)



松江市の特産「イチジク」の穂木とニューオーリ
ンズ市の特産「オクラ」の種の交換(2012 年)



20 周年記念式典で JAZZ 演奏をするニュー
オーリンズ市の JAZZ メンバー(2013 年)



小学校でニューオーリンズ市を紹介する
アメリカ合衆国の国際交流員(2013 年)

【問い合わせ先】

松江市産業観光部国際観光課国際交流係

住所：〒690-8540 島根県松江市末次町 86 番地

電話：0852-55-5175 FAX：0852-55-5550

E-mail：kokusai@city.matsue.lg.jp

URL：http://www.city.matsue.shimane.jp/

大分市(大分県)

提携先: 武漢市
(中華人民共和国湖北省)
提携年月日: 1979年9月7日



友好都市交流事業

地域の概要

大分市



◇人口: 477,640人 (H26.4.1)
◇面積: 501.28km²
◇概要: 風光明媚な別府湾、野生ニホンザルの生息地として名高い高崎山を擁し、海・山・川の豊かな自然と国内最先端の製造業がバランスよく立地する東九州の要衝です。“日本一きれいなまちづくり” “市民の健康づくり” “スポーツによるまちづくり” 等を柱に、「市民協働のまちづくり」を進めています。

武漢市



◇人口: 1,022万人 (H25)
◇面積: 8494.41km²
◇概要: 中国のほぼ中央、長江(揚子江)とその最大の支流である漢水との合流点にある湖北省の省都です。基幹産業としては、光エレクトロニクス分野の開発・製造業、製鉄を中心とする素材型製造業、新薬開発をはじめとする生物バイオ産業が盛んです。また、学生数は120万人を超え、中国最大の人材養成拠点となっております。

交流事業の概要

- 武漢鉄鋼会社の設備近代化に、新日本製鐵株式会社大分製鐵所(現新日鐵住金大分製鐵所)が中心になってプラントの建設と操業指導を進めてきたことがきっかけとなり、1979年に友好都市を締結しました。
- 以来、34年にわたり、文化、スポーツ、医療衛生、福祉、環境、農業、商業、観光など幅広い分野に及び、着実に交流を実施してきました。
- 2006年には大分市武漢事務所を設置し、両市の行政交流へのサポートのほか、大分市の団体が武漢市の団体との交流を希望した際に、マッチング、事前準備のサポートなど草の根の交流を支援しています。
- 武漢事務所スタッフによる市場調査、視察受入等も可能になったことから、経済交流も拡大し、両市の地場企業による合弁会社を設立したほか、大分市の洋菓子店が武漢市に出店するなど大きな成果が出てきています。
- 2013年には両市の支援の下、地元企業を会員とする「おおいた産品等海外ビジネス促進協議会」が武漢市にアンテナショップ「JAPANおおいたマーケティングギャラリー-GATE WAY」を設置し、おおいた産品・ブランドの中国市場への浸透を図っています。

評価のポイント

- ⇒ 友好都市交流を基盤にして経済交流を推進しようという国際政策としての戦略性がある。大分市武漢事務所の運営を武漢市国際交流サービスセンターに委託している点は新しい試みで、取り組みの継続性とパイプ役を確保しようとしている。
- ⇒ 多様なアクターによる参画、及び民間レベルでの交流活動に蓄積があり、経済面での展開と友好都市交流との相乗効果を含めた将来性が期待できる。
- ⇒ 長期にわたり活発に交流がなされており、現在では多分野、多方面での交流活動に発展している。



大分市役所にて当時の両市長が署名し、友好都市を締結(1979年)



行政職員が武漢市農業実習生として来日し、7か月にわたる研修を実施(1981年)



両市の交流を支える大分市武漢事務所のスタッフ(両端の女性3名)(2006年～)



大分・武漢合同美術展を大分市で開催
両市で活躍する作家の作品を展示(2014年)



大分市内の洋菓子屋が武漢市にシュークリーム専門店を出店(2011年)



アンテナショップ「JAPAN おおいたマーケティングギャラリーGate Way」を設置(2013年)

【問い合わせ先】

大分市企画部文化国際課国際化推進室

住所：〒870-8504 大分県大分市荷揚町2番31号

電話：097-537-5719 FAX：097-536-4044

E-mail：kokusai@city.oita.oita.jp

URL：http://oita-kokusai.jp/